

製造現場の課題を根本から解決！



第4回オンライン生産性向上支援訓練

ものづくりの 仕事のしくみと生産性向上

ものづくり現場の改善力を実践的に習得！

こんな方にオススメです

- 改善活動に取り組みたいが、どこから始めていいかわからない方
- 実務に活かせる問題解決スキルを身につけたい方



本セミナーでは、ものづくりの基本から、現場での課題発見、改善の進め方までを、事例と演習を交えて実践的に学びます。受講後は、自分の現場を客観的に見て、課題に気づき、仲間とともに改善を進めていく視点と行動力が身につきます！

講師 藤尾 翔太

中小の包装資材メーカーで約8年間、品質保証・営業・新事業開発に従事。
QC7つ道具や5Sを活用した品質管理、提案型営業、新規事業の立ち上げなどを経験。
2018年に中小企業診断士として独立後、2024年に法人を設立。
現在は、小規模事業者の売上拡大や創業支援、各種研修に携わる。
現場経験と支援実績を活かした、実践的で親しみやすい講師です。



開催日時

2025年10月6日（月）10：00～17：00

開催

WEB開催（ZOOM使用）

定員

30名（先着順）

受講料

受講料：3,300円（税込）／名

お問い合わせ

一般社団法人日本鍛造協会

☎ 03-5643-5321

✉ jinzai@jfa-tanzo.jp

🌐 <https://www.jfa-tanzo.jp/>

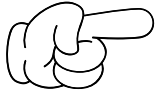


一般社団法人日本鍛造協会



1.ものづくりの仕事の流れ

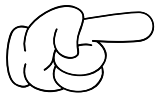
1. 生産活動の基本とものづくりの流れ
2. 顧客満足とQCD・4M（作業・設備・材料・方法）の関係性
3. ものづくりの基本（5S含）と生産性向上
4. 現場担当者の役割と重要性



製造業の使命と各部門の役割、QCDと4Mの関係、生産性向上の基本を整理し、現場担当者に求められるスキルをグループワークで考察します！

2.ものづくり現場の現状と課題

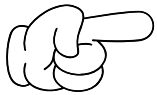
1. ものづくり現場の現状
2. 現場で発生する問題の種類
3. 問題解決の課題



製造業の現場課題を4Mの視点で整理し、問題の原因や再発要因、解決に必要な思考スキルを事例を交えて学びます！

3.ものづくりに関する業務改善

1. 問題発見と解決の基本
2. 現場改善の着眼点（ムリ・ムダ・ムラ、ECRS）
3. 現場改善の進め方（RGPDCA）
4. 演習：ケース事例から学ぶ現場改善のポイント



問題発見や現場改善の視点、RGPDCAサイクルの基本と継続のポイントを学び、事例をもとにグループで改善策を検討します！

ご用意いただくもの

受講用PC

・・・受講生1名につき1台

- ※ グループワークがあるため、必ず、受講生1名につき1台でのご参加お願いいたします。
- ※ PowerPoint を使用できる環境で受講してください。

ヘッドホンセット

・・・マイク付きのイヤホンのご準備をお願いいたします。

カメラ

・・・PC備え付けのもので結構です。

ネット環境

・・・無料Wi-Fiでのご参加はご遠慮いただきますようお願いいたします。

◆注意事項◆

- ① 録画・録音・キャプチャー取得などによるデータ保管を禁止します。
- ② 受講にあたっては、下記URLより「同時双方向通信による生産性向上支援訓練利用規約」を事前にご確認ください。
<https://www.jeed.go.jp/js/jigyonushi/q2k4vk000000v87c-att/q2k4vk000003ojz1.pdf>